

拠出金名:国連環境計画／北西太平洋地域海行動計画／RCU運営費

国際機関等名	国連環境計画／北西太平洋地域海行動計画／地域調整ユニット (英文名称・略称) United Nations Environment Programme / North-west Pacific Action Plan / Regional Coordination Unit (UNEP/NOWPAP/RCU)					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他○	
所轄官庁担当局課名	外務省大臣官房国際社会協力部地球環境課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成16年度	11,000	100		1 \$ = 110円	(2004年) 25.00	100
平成15年度	0	0			(2003年)	
平成14年度	0	0			(2002年)	
本件拠出金は当省の他、国土交通省(100千ドル)、日本海難防止協会(200千ドル)からも拠出されており、上記拠出額及び拠出率は外務省拠出金分のみの数字。						
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2004年度決算)		
	国 名	(千ドル)	率(%)			
1位	日本	400	100	当該年度の収入 400,000ドル		
2位				当該年度の支出 43,295ドル		
3位				次年度への繰越 356,705ドル		
4位				会計検査機関名		
5位				国連会計検査委員会 (Board of Auditors)		
上記の率及び順位は2004年のもの				(現在の構成員の出身国: 南ア、仏、フィリピン)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
当該機関は、国連環境計画(UNEP)が推進する日本海・黄海の環境保全等の協力のための北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)の本部事務局(地域調整ユニット:RCU)で、平成16年11月、富山県に設置された。同事務局は日本海の環境保全等のために重要な役割を担うことが期待されている。本拠出金は、当該機関の事務局運営費としてUNEPに拠出するもので、当省10万ドルの拠出の他に、国土交通省が10万ドル、日本海難防止協会が20万ドルを毎年拠出することとなっている。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
平成16年11月、我が国の富山県においてNOWPAP本部事務局(地域調整ユニット:RCU)が設置されたことを受け、現在、政府間会合等を通じ、将来のRCUの責任分担のあり方を含むNOWPAPの組織の合理化と機能強化の方策につき鋭意検討を進めている。						
邦人職員数 うち幹部以上	1 人 うち0 人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	2人 50%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
当該機関には、所長、専門職、一般事務職の3人の職員が配置されており、専門職及び一般事務職ポストにそれぞれ邦人を送り込んでいる。将来においてもかかる状況を継続させたい。						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2002年～2004年)。

(注2) RCUは富山の他に釜山にも事務所を設置済みであり、釜山事務所の運営費は100%韓国側が負担している。

(注3) 富山RCUの運営費は、外務省及び国土交通省がそれぞれ25%、海難防止協会が50%拠出している。